

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数 値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
③学校と家庭 の課題	02 放課後等 における多様 な体験活動	少子化、近隣関係の希薄化等により、子どもが地域住民や子ども同士で交流する機会が減少しているため、郷土の自然や伝統芸能等を活用した体験活動や交流を促進し、心豊かな子どもの成長を育む必要がある。	市内全小学校区において、放課後に小学校の余裕教室等を活用し、地域の多様な大人の参画を得て、学習やスポーツ、文化活動等の取組を実施した。	市芸術文化協会等の関係団体の協力を得ながら、個々の活動内容の見直しや、新たな活動支援員の掘り起こしに努めるとともに、活動支援員の希望を取りまとめ、市内全域で活動できるようマッチングを行う。	子どもが地域住民と、又は子ども同士で交流する機会を提供しながら、郷土の自然や伝統芸能等を活用した体験活動や交流を促進し、心豊かな子どもの成長を育む。	放課後子ども教室及び土曜学習推進事業に参加する小学生の割合	16	%	16	16.8	市芸術文化協会の他、県内大学生やとやまアーティストマッチング事業等を活用した音楽家の派遣を行い、サークル活動に参加する人材の確保に努めた。